

(財)日本バドミントン協会 ランキング規定

定義 (財)日本バドミントン協会は競技者のランキングについて、ポイントを基礎とした方法でプレイヤーの実力の順位を表すものとする。

目的 (財)日本バドミントン協会はランキングを公表し、そのランキングにより国内・国外競技会の選手選考基準とする。

発表 月1回、第1日曜経過後の金曜日とする。
但し、全日本総合選手権大会後も発表する。(年13回とする)

日本ランキング対象大会

- A) 全日本総合選手権大会
- B) 日本ランキング大会
- C) 所属大会
 - ① 全日本社会人大会
 - ② 全日本学生大会
 - ③ 全国高校総合体育大会
 - ④ 全日本ジュニア選手権大会
- D) 国際大会

国内ランキング対象大会ポイント表

<全日本総合>

1	1000
2	850
3~4	700
5~8	550
9~16	400
17~32	250
予選 決勝	200
予選 準決勝	160
予選 準々決勝	128

<日本ランキング大会>

1	600
2	510
3~4	420
5~8	330
9~16	240
17~24	195
25~32	120

<所属大会>

	全日本社会人	全日本学生	高校総体	全日本ジュニア
1	400	400	400	400
2	340	340	340	340
3~4	280	280	280	280
5~8	220	220	160	160
9~16	160	150	120	120
17~32	100	90	80	80
33~64	80	60	40	40

* 国内対象大会の2年間、6大会における試合結果のポイントの合計で表す。
但し、直近3大会(1~52週)は100%、4~6大会(53~104週)は50%として計算する。

* 日本ランキング大会において初回戦を棄権の場合、ポイントは0とする。

ダブルスのエントリー、シード及び組合せに関して

- ダブルスのペアの組替えにおいて過去104週にポイント獲得実績のないペア(新ペア)は
- ① エントリー エントリーでの優先順位は個人ポイントを100%同士でペアポイントとする。
 - ② シード・組合せ 個人ポイントを80%として計算し、組合せ及びシードに生かす。

国内大会ボーナスポイント

全日本総合、日本ランキングの2大会を対象とし、
下位ランカーが上位ランカーに勝った場合、下記のボーナスポイントを獲得できる。

- 全日本総合 : 上位ランカーと下位ランカーの点差の10%
- 日本ランキング : 上位ランカーと下位ランカーの点差の5%

国際大会ポイント

日本ランキング発表時における過去104週間の国際大会での成績がポイントとして獲得できる。

日本ランキングポイント算出基準

全日本総合を基本とし、年間(1~52週)3大会、2年6大会をポイント対象とする。
但し、1~52週は100%、53~104週は50%で計算する。

尚、所属大会、ランキング大会、国際大会において

獲得ポイントの大きい大会から年間3大会を採用する。

ただし、国際大会は1~52週は上位2大会、53~104週は上位1大会のみ採用する。

国際大会ポイント表

	BWF	PSS	SS	GG	GP	IC	IN
1	2400	2100	2000	1200	800	450	350
2	2040	1680	1600	960	640	360	280
3~4	1680	1260	1200	720	480	270	210
5~8	1320	882	840	504	336	189	X
9~16	960	609	580	348	232	X	X
17~32	600	336	320	192	X	X	X

 は、男子のみ

3	1800
4	1560

アジア大会	
1	1500
2	1000
3~4	700
5~8	400

BWF	: BWFイベント、オリンピック
PSS	: プレミアムスーパーシリーズ
SS	: スーパーシリーズ
GG	: グランプリゴールド
GP	: グランプリ
IC	: インターナショナルチャレンジ/コンチネンタルサーキット
IN	: インターナショナルシリーズ

本規定の見直し

本規定は原則として毎年、諸状況を加味して見直すものとする。

2009年5月25日改訂
2010年9月8日改訂

この規定は2011年1月発表の日本ランキングより施行する。

日本ランキングの登録情報について

日本ランキング表の表記に変更のある場合は必ず日本バドミントン協会事務局に申告してください。
年度内、年度をまたぐ場合、姓名の変更なども発生時に連絡をお願いします。